

財団法人群馬県市町村振興協会

平成 22 年度事業報告書

(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 11 月 30 日)

本事業内容は、平成 22 年 4 月 1 日から平成 22 年 11 月 30 日までの旧法人（財団法人群馬県市町村振興協会）が実施した活動状況についてとりまとめたものです。

I 諸会議の概要について

1 理事会の開催

本協会の予算及び決算をはじめとした業務運営等にかかる事項について協議、決定するため、以下の定例理事会を開催した。

第 1 回定例理事会（決算理事会）

日	時	平成 22 年 6 月 4 日(金)	午後 2 時
場	所	群馬県市町村会館	8 階 「特別会議室」
議	案	議案第 1 号	平成 21 年度事業報告
		議案第 2 号	平成 21 年度収支決算及び監査報告
		議案第 3 号	財団法人群馬県市町村振興協会役員 の選任について 就任理事 新井晟久
		議案第 4 号	平成 22 年度補正予算（案）
		議案第 5 号	平成 22 年度予算の組み替えについて
		議案第 6 号	公益財団法人移行認定申請における最初の理事及び監事の選任について
		議案第 7 号	公益財団法人への移行認定申請について
		議案第 8 号	公益財団法人への移行認定申請における定款の変更の案について
		議案第 9 号	公益財団法人群馬県市町村振興協会評議員及び役員の報酬に関する 規程（案）について
		議案第 10 号	公益財団法人群馬県市町村振興協会評議員及び役員の費用弁償に関する 規程（案）について
報告事項	報告事項 1	公益財団法人移行認定申請における最初の評議員の選任結果について	
	報告事項 2	債券の運用状況について	
	報告事項 3	平成 22 年度宝くじの発売概要について	

2 幹事会の開催

理事会に提出する議案等を事前協議するため幹事会を以下のとおり開催した。

第1回幹事会

日 時 平成22年5月28日（金） 午前10時30分

場 所 群馬県市町村会館 1階 「101会議室」

次期理事会への提出議案

議案第1号 平成21年度事業報告

議案第2号 平成21年度収支決算及び監査報告

議案第3号 財団法人群馬県市町村振興協会役員を選任について
就任理事 新井晟久

議案第4号 平成22年度補正予算（案）

議案第5号 平成22年度予算の組み替えについて

議案第6号 公益財団法人移行認定申請における最初の理事及び監事を選任について

議案第7号 公益財団法人への移行認定申請について

議案第8号 公益財団法人への移行認定申請における定款の変更の案について

議案第9号 公益財団法人群馬県市町村振興協会評議員及び役員報酬に関する
規程（案）について

議案第10号 公益財団法人群馬県市町村振興協会評議員及び役員費用弁償に関する
規程（案）について

次期理事会への報告事項

報告事項1 公益財団法人移行認定申請における最初の評議員の選任結果について

報告事項2 債券の運用状況について

報告事項3 平成22年度宝くじの発売概要について

3 全国協会関係の会議状況

全国協会、関東地区協会との連絡調整及び協議する場として以下の会議に出席した。

なお、今年度は、関東ブロック会議については、当番県である当協会が主催した。

■全国市町村振興協会が主催する事務局長会議

第1回 全国都道府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成22年6月29日（火）

場 所 剛堂会館ビル 1階 「第2会議室」（東京都千代田区）

報告事項 ・平成21年度事業報告について

・平成21年度決算報告について

・財団法人全国市町村振興協会役員等給与規程の一部を改正する規程について

・行政刷新会議「事業仕分け」ワーキンググループBにおける全国市町村振興協会の事業評価について

そ の 他 ・都道府県市町村振興協会職員 永年勤続表彰

講演 ・テーマ「公益法人制度改革の動向と移行申請に当たっての留意点」
 講師 内閣府 公益認定等委員会事務局 課長補佐 北澤 剛 氏

■関東ブロックの事務局長会議

関東地区都県市町村振興協会事務局長連絡協議会（開催地：東京都）

日時 平成22年9月13日（月）

場所 東京都区政会館（東京都千代田区）

- 協議事項
- ・公益財団法人認定に向けての疑問点、課題等について
 - ・全国市町村振興協会の事業評価に対する意見集約について
 - ・次期担当県について

関東地区都県市町村振興協会事務局長会議（開催地：群馬県）

日時 平成22年10月28日（木）～29日（金）

場所 群馬県吾妻郡草津町（会場 ホテルヴィレッジ）

- 協議事項
- ・市町村関係団体に対する助成のあり方について
 - ・研修事業について
 - ・市町村交付事業（オータムジャンボ宝くじ）について

II 事業の実施状況について（公益目的事業）

1 市町村貸付事業

県内市町村が実施する緊急災害対策用の防災事業や公共施設等の整備事業の地方債資金として長期の貸し付けを行った。

なお、平成22年度から貸付利率の大幅な引き下げと貸付総額を12億から15億へ拡大した。また、1月貸付に対する需要が少ないため、廃止することとした。

○平成22年度実績

貸付日	貸付金額	貸付利率	貸付事業数
平成22年5月25日	1,402,300千円	10年償還（据置なし）0.5%	市－30事業 町－1事業
		10年償還（据置2年）0.6%	
		15年償還（据置3年）0.9%	
		20年償還（据置3年）1.1%	

貸付市町村一覧

償還年数	市町村名	事業名	貸付金額（円）
10年 （据置なし）	安中市	防災基盤整備事業	11,100,000円
	安中市	防災行政無線整備事業	126,400,000円
10年 （据置2年）	前橋市	消防団車庫詰所整備管理事業	32,000,000円
	前橋市	消防車両整備管理事業（非常備消防）	21,200,000円
	前橋市	消防車両整備事業（常備消防）	18,000,000円
	前橋市	防災・消防基盤整備事業	20,400,000円
	前橋市	総社公民館事業	13,700,000円
	伊勢崎市	波志江沼環境ふれあい公園整備事業	14,200,000円
	伊勢崎市	中川改修工事（自然災害防止）事業	52,200,000円

10年 (据置2年)	太田市	消防ポンプ自動車整備事業	13,600,000円
	太田市	消防水利整備事業	5,100,000円
	渋川市	消防防災事業	60,200,000円
	藤岡市	かな川水辺の楽校整備事業	14,300,000円
	藤岡市	城址緑地整備事業	10,900,000円
	藤岡市	藤岡第二小学校体育館建設事業	161,300,000円
	藤岡市	鬼石北小学校耐震補強大規模改修事業	118,800,000円
	富岡市	新共同調理場建設事業	20,400,000円
	甘楽町	防災基盤整備事業消防水利施設整備事業 (耐震性貯水槽)	2,600,000円
15年 (据置3年)	前橋市	滝窪小学校プール事業	61,200,000円
	前橋市	宮城幼稚園園舎事業	108,700,000円
	高崎市	倉渕中学校屋内運動場建設事業	156,800,000円
	高崎市	倉渕中学校プール建設事業	52,100,000円
	高崎市	箕郷中学校プール建設事業	55,400,000円
	高崎市	車郷小学校耐震補強事業	12,400,000円
	桐生市	消防水利整備事業	9,800,000円
	太田市	運動公園野球場人工芝整備事業	18,000,000円
	太田市	ウォーキングロード整備事業	13,600,000円
	太田市	消防団車庫詰所整備事業	7,500,000円
	太田市	北部運動公園整備事業	61,700,000円
	太田市	世良田小学校給食施設建設事業	91,000,000円
	渋川市	生活改善センター改築事業	37,700,000円
合計			1,402,300,000円

2 地域振興支援事業

市町村にある地域コミュニティが地域の振興と住民福祉の増進を図るために行う地域活動を支援するため、以下の助成事業を実施した。

(1) 魅力あるコミュニティ助成事業

市町村自治の原点であるコミュニティ組織（自治会や町内会等）が活動するために必要となる、集会施設の新築・改修及び一般備品や伝統芸能備品の整備等に対し、申請に基づき次のとおり助成決定を行い、事業終了したものに助成金の交付を行った。

平成22年度実績（交付済み分）

	市町村名	助成対象団体	助成額	交付状況
1	前橋市	南橋地区自治会連合会	1,930,000円	H22.11.29 交付
2	伊勢崎市	宗高町区	2,000,000円	H22.11.29 交付
3	伊勢崎市	西野町区	1,800,000円	H22.11.29 交付
4	伊勢崎市	東町区	1,620,000円	H22.11.29 交付
5	太田市	生品地区区長会	2,000,000円	H22.10.20 交付

6	太田市	綿打地区区長会	2,000,000 円	H22.10.20 交付
7	沼田市	前宿組	2,500,000 円	H22.10.8 交付
8	館林市	高根つつじ野区	1,790,000 円	H22.10.8 交付
9	渋川市	赤城地区自治会連合会	1,240,000 円	H22.9.16 交付
10	渋川市	下箱田自治会	300,000 円	H22.10.20 交付
11	富岡市	南後箇区	1,070,000 円	H22.11.18 交付
12	富岡市	一ノ宮下区	2,000,000 円	H22.11.18 交付
13	みどり市	大間々町第 2 区	2,000,000 円	H22.9.28 交付
14	みどり市	大間々町第 6 区	1,400,000 円	H22.10.8 交付
15	みどり市	大間々町第 7 区	1,980,000 円	H22.9.28 交付
16	甘楽町	第 20-1 区	1,050,000 円	H22.10.27 交付
17	嬭恋村	大笹区	1,060,000 円	H22.10.30 交付
18	玉村町	福島区	1,730,000 円	H22.11.29 交付
19	板倉町	第 23 行政区	1,250,000 円	H22.8.10 交付
20	邑楽町	新中野自治会	430,000 円	H22.10.8 交付
合計 20 団体 (8 市 4 町 1 村)			31,150,000 円	

平成 22 年度実績 (未交付分)

	市町村名	助成対象団体	助成決定額
1	前橋市	亀里町寺家自治会	5,000,000 円
2	高崎市	行力町町内会	5,000,000 円
3	高崎市	中西部町内会	1,060,000 円
4	高崎市	吉井町第 34 区	830,000 円
5	高崎市	新保町第二町内会	1,560,000 円
6	高崎市	井野町第五町内会	700,000 円
7	高崎市	金古 27 区町内会	2,000,000 円
8	高崎市	箕輪城太鼓保存会	2,000,000 円
9	渋川市	石段自治会	1,010,000 円
10	渋川市	直松太々神楽保存会	1,970,000 円
11	藤岡市	平井地区区長会	1,690,000 円
12	藤岡市	平井地区第 61 区	200,000 円
13	吉岡町	吉岡町自治会連合会	1,240,000 円
14	中之条町	岩本芸能保存会	2,000,000 円
15	中之条町	中之条町六合 10 区	3,000,000 円
16	川場村	谷地地区	1,050,000 円
17	みなかみ町	みなかみ町後閑区	2,000,000 円
18	昭和村	森下下宿区自治会	1,990,000 円
19	千代田町	千代田町第 13 区	1,810,000 円
20	大泉町	坂田西防災会	1,770,000 円
合計 20 団体 (4 市 5 町 2 村)			37,880,000 円

(2) いきいき地域づくり支援事業

自治会や町村会、その他これに準じた住民自治組織が地域の事情や地域住民のニーズに対応したまちづくりに関する活動を行うために必要な経費に対し、申請に基づき次のとおり助成決定を行った。

平成 22 年度助成決定一覧

	市町村名（対象団体数）	助成決定額
1	前橋市（15 団体）	2,000,000 円
2	沼田市（5 団体）	800,000 円
3	藤岡市（8 団体）	1,600,000 円
4	みどり市（4 団体）	800,000 円
5	榛東村（10 団体）	2,000,000 円
6	甘楽町（10 団体）	2,000,000 円
7	川場村（2 団体）	400,000 円
8	明和町（3 団体）	600,000 円
9	邑楽町（33 団体）	2,000,000 円
合計 90 団体（4 市 3 町 2 村）		12,200,000 円

3 市町村職員人材育成事業

住民サービスを提供するために必要な行政事務を的確に処理することのできる市町村職員の育成を支援するための研修事業及び研修助成事業を行った。

(1) 各種研修事業

市町村職員を対象に次の研修会を実施した。

①市町村幹部職員研修会

市町村の幹部職員等を対象に住民からの行政に対する要望、苦情等に適切に対応できる能力を高めるため、必要な知識の習得や演習などを通じた実践的な対処法などを身につけ、職員のクレーム対応能力の向上を図ることを目的に実施した。

日 時 平成 22 年 11 月 16 日（火） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

場 所 群馬県市町村会館 5 階 「501 研修室」

参加者 59 名

講 演 演題 「苦情学から学ぶクレーム対応実践法」

講師 メデュケーション株式会社

苦情クレーム対応アドバイザー 関 根 眞 一 氏

②行財政改革推進セミナー

業務改善の意義や目的など基礎的な知識を習得してもらい、さらには自治体職員一人一人の業務改善意識を高め、より効果的な業務へ取り組むための手法や考え方を学ぶことを目的に実施した。

日 時 平成 22 年 10 月 22 日（金） 午前 10 時～午後 4 時

場 所 群馬県市町村会館 5 階 「501 研修室」

参加者 35 名

講演 演題 「自治体における業務改善の進め方」

講師 スキル&モチベーション株式会社

代表取締役 大内 一 敏 氏

(2) 市町村職員先進地調査研修事業

他県の先進地自治体を視察調査することで、市町村の行政施策の参考とするとともに、市町村職員の意識の向上を図ることを目的とした先進地調査研修事業を次のとおり実施した。

①市町村職員先進地調査研修事業事前打ち合わせ会議の開催

日時 平成22年9月3日(金) 午後1時30分～午後3時30分

場所 群馬県市町村会館 5階 「501研修室」

参加者 26名

内容 事務局から事業概要の説明を行った後に各グループに分かれ、視察先に対する具体的な質問事項の取りまとめ作業を行った。

②先進地自治体の調査の実施状況

コース名(日程)	視察先	参加者	調査概要
環境にやさしい まちづくりコース (H22.9/29~10/1)	岩手県葛巻町 山形県高島町	(合計9名) 前橋市 1名 高崎市 1名 桐生市 1名 太田市 1名 沼田市 1名 館林市 1名 南牧村 1名 甘楽町 1名 大泉町 1名	■岩手県葛巻町 「クリーンエネルギー」によるまちづくりを推進する葛巻町の取り組みを学ぶ ■山形県高島町 「環境学習」によるまちづくりを推進する高島町の取り組みを学ぶ
子育て支援コース (H22.10/13~10/15)	石川県七尾市 富山県射水市	(合計6名) 前橋市 2名 桐生市 2名 太田市 1名 渋川市 1名	■石川県七尾市 子育て環境に力を入れる七尾市の取り組みを学ぶ ■富山県射水市 「こども条例」による子育て支援を行う射水市の取り組みを学ぶ
公共交通を考える まちづくりコース (H22.11/4~11/6)	岡山県倉敷市 愛媛県松山市	(合計10名) 前橋市 1名 高崎市 1名 桐生市 2名 渋川市 1名 藤岡市 1名 富岡市 1名 甘楽町 1名 中之条町 1名 昭和村 1名	■岡山県倉敷市 交通バリアフリー政策を考えた倉敷市の公共交通政策について学ぶ ■愛媛県松山市 環境的に持続可能な交通体系の構築を考えた松山市の公共交通政策について学ぶ

(3) 市町村職員派遣研修助成事業

県内での受講機会が少ない専門的かつ実務的研修を実施している財団法人全国研修財団（市町村アカデミー（千葉県）国際文化アカデミー（滋賀県））や財団法人全国建設研修センターの研修を市町村職員等が受講する際にかかる研修経費の全額を助成した。

○助成実績（対象期間 H22. 4. 1～H22. 11. 30）

	研修実施機関名	助成金交付状況
1	市町村アカデミー受講分 143名（3,702,397円）	市職員 108名（3,174,217円） 町村職員 12名（267,380円） 市議会議員 23名（260,800円）
2	国際文化アカデミー受講分 24名（315,818円）	市職員 2名（78,700円） 町村職員 13名（163,318円） 町村議会議員 9名（73,800円）
3	全国建設研修センター受講分 26名（2,766,100円）	市職員 24名（2,558,900円） 町職員 2名（207,200円）

(4) 市町村関係4団体研修助成事業

市町村関係4団体（市長会、町村会、市議会議員会、町村議会議員会）に対し、それぞれの所属する市町村職員、市町村議会関係職員等を対象とした研修を実施した際の研修経費を次のとおり助成した。

○助成実績（対象期間 H22. 4. 1～H22. 11. 30）

	研修実施団体名	助成対象研修	助成額
1	群馬県市長会 2事業（1,607,080円）	秘書担当職員研修会	307,080円
		第53回市長会職員研修会	1,300,000円
2	群馬県市議会議員会 1事業（631,568円）	市議会議員研修会	631,568円
3	群馬県町村会 10事業（2,892,821円）	産業振興部会行政視察研修会	304,000円
		関東町村会トップセミナー	806,000円
		新規採用職員研修会	505,074円
		人事評価事務研修会	270,110円
		関東町村会トップマネジメントセミナー	251,061円
		公平委員研修会	106,770円
		町村税務担当課長研修会	38,728円
		社会保障部会行政視察研修会	280,000円
		産業振興部会行政視察研修会	107,078円
町村総務・財政及び企画担当課長研修会	224,000円		
4	群馬県町村議会議員会 2事業（1,000,000円）	新議員研修会	150,000円
		町村議会議員・事務局職員研修会	850,000円

(5) 市町村職員ブロック研修助成事業

共通する行政課題に対し、複数の市町村が合同で実施する職員研修に対し、その研修に招聘する講師の謝金の一部を次のとおり助成した。

○助成実績（対象期間 H22. 4. 1～H22. 11. 30）

	助成対象研修名	構成市町村	助成金額
1	5年目職員研修・専門研修創造性開発研修	前橋市、高崎市	150,000円
2	監督者研修I	富岡市、安中市	150,000円
3	危機管理セミナー	藤岡市、富岡市、安中市	150,000円
4	桐生市、みどり市主査職員（第1部）研修	桐生市、みどり市	150,000円
5	プレゼンテーション研修	藤岡市、富岡市、安中市	150,000円
6	渋川市・沼田市合同職員研修	渋川市、沼田市	150,000円
7	コミュニケーション研修	中之条町、東吾妻町、高山村	146,680円
8	桐生市・みどり市主任職員（第1部）研修	桐生市、みどり市	150,000円
合計 8事業			1,196,680円

(6) 市町村行政課題研究グループ助成事業

市町村行政課題を共同で研究活動を行いながら、市町村職員の政策立案能力の向上や職員の資質向上を図ることを目的に結成された職員の共同研究グループに対して、その研究活動に係る経費の一部を次のとおり助成した。

○助成実績（対象期間 H22. 4. 1～H22. 11. 30）

	構成市町村	対象グループ名	研究テーマ	助成金額
1	高崎市	都市観光研究会	市街地活性化による都市観光の集客誘致	200,000円
2	高崎市	「業務改善改革運動」研究会	業務改善運動や政策提案制度等のあり方を調査研究する	200,000円
3	高崎市	コンベンション研究会	コンベンションのあり方	200,000円
4	桐生市	kiryu-kiryu（キリキリ）	各種モビリティを活用した低炭素観光都市づくり	200,000円
5	桐生市 伊勢崎市 太田市 館林市 みどり市	両毛ルネッサンス	両毛地域のいろとかたち	200,000円
6	館林市	まちなか元気研究会	まちなかの元気の具体的戦略	200,000円
7	神流町	神流町役場職員勉強会	神流町の観光資源の発掘と高齢化対策	200,000円
8	中之条町	ふるさとに会える町研究グループ	町村合併における町づくりの推進	200,000円
9	明和町	法制研修部会	法制執務及び行政法の基礎学力の向上	200,000円
合計 9事業				1,800,000円

4 市町村振興共同助成事業

市町村行政を取り巻く環境の変化や時代の要請等に対応するため、県内35市町村が共同して行う次の事業に助成を行った。

○群馬県市町村会館助成事業

県内市町村の共有財産で、市町村の振興と発展に寄与すべき拠点施設である市町村会館の継続的な維持、運営が図られるよう施設管理を行っている群馬県市町村会館管理組合に対して大規模修繕費の積立金として80,000千円を助成した。

5 市町村の振興に関する情報提供事業

群馬県内35市町村に対して、市町村行政を担う職員が円滑かつ的確に業務を遂行するために必要となる専門知識を掲載した冊子を次のとおり発行し、市町村等に配布した。

(1) 財源マニュアルの発行（550部発行）

市町村の予算作成や各種計画立案等の参考資料となるよう、地方債の基礎から応用までの内容やそれに伴う交付税措置並びに国、県支出金の概要を網羅した「市町村財源マニュアル」を発行した。

(2) やさしい公職選挙法の発行（2,700部発行）

選挙の仕組みを規定した公職選挙法について、簡潔にわかりやすくまとめ、選挙事務を担当する市町村職員の必携冊子で、かつ一般の住民にも配布し、公職選挙法に関する理解度と選挙への関心を高めてもらうための「やさしい公職選挙法」を発行した。

(3) 市町村税の基礎知識の発行（300部発行）

複雑化している市町村税の仕組みや税の基礎知識等を簡潔にとりまとめた冊子で、市町村税を担当する市町村職員の事務の円滑化を図るための「市町村税の基礎知識」を発行した。

II 事業の実施状況について（その他事業）

広報活動事業

宝くじの収益配分は、各都道府県内での売上実績に応じて決定されることから、その売上増加を図るため、次の広報宣伝活動を行った。

(1) 市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）

①市町村広報への掲載依頼	・県内の「市町村広報紙」に発売予告及び通信販売制度の広報掲載を依頼した。	掲載市町村数 13市町村
--------------	--------------------------------------	--------------

②新聞へのチラシ折り込みの実施	<ul style="list-style-type: none"> 宝くじ売り場が多いとされる 6 市（前橋市、高崎市、桐生市、太田市、沼田市、館林市）を除くすべての地域に通信販売パンフレットの新聞チラシ折り込みを実施した。 	折り込み日 H22.7.4
③群馬テレビCM	<ul style="list-style-type: none"> 高校野球県予選大会実況中継に合わせて放映した。 	放映期間 H22.7.3～7.30 放映本数 合計 20 本
	<ul style="list-style-type: none"> 市町村情報を紹介する番組「市町村ふるさと便」に合わせ放映した。 	放映期間 H22.7.3～7.30 放映本数 合計 12 本
④県内ラジオCM	<ul style="list-style-type: none"> FM群馬及びコミュニティFM（高崎、太田、桐生、伊勢崎、尾瀬）を通じてCMを放送した。 	放送期間 H22.7.5～7.11、7.17～7.19、 7.23～7.30（各局とも計 20 本） 放送本数 6 局合計 120 回
⑤上毛新聞広告	<ul style="list-style-type: none"> 県内の新聞社である上毛新聞に半 5 段広告を計 2 回掲載した。 	掲載日 H22.7.11、7.18
⑥啓発物品の作成	配布物品 <ul style="list-style-type: none"> 卓上のぼり（400 個） うちわ（3,000 枚） ポケットティッシュ（1,000 個） クリアファイル（5,000 枚）※オータムと共用 	
⑦特設売り場の設置	<ul style="list-style-type: none"> 県内希望市町村に 10 カ所の特設売場を設置し、宝くじの販売を行った。 	設置内場 <ul style="list-style-type: none"> さんぼ道（前橋市） 望郷の湯（沼田市） 館林市役所庁内売店（館林市） 渋川市役所庁内売店（渋川市） リバートピア、緑地運動公園（吉岡町 2 か所） 物産センター（甘楽町） 観光協会物産店（嬭恋村） 花咲の湯（片品村） まんてん星の湯（みなかみ町）
⑧その他広告活動	<ul style="list-style-type: none"> 高崎ビブレ前で協会職員による街頭PRでポケットティッシュを配布した。 	実施日 H22.7.7
	<ul style="list-style-type: none"> 振興協会ホームページに宝くじPR用の広告を掲載した。 	掲載期間 H22.6.7～7.30
	<ul style="list-style-type: none"> 市町村会館ロビーに設置してあるインフォメーションディスプレイでポスター広告を掲載した。 	掲載期間 H22.7.1～7.30

(2) 新市町村振興宝くじ (オータムジャンボ宝くじ)

①市町村広報への掲載依頼	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の「市町村広報紙」に発売予告及び通信販売制度の広報掲載を依頼した。 	掲載市町村数 15 市町村
②新聞へのチラシ折り込みの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・宝くじ売り場の少ない吾妻郡、利根郡、旧利根村、旧白沢村、旧鬼石町、下仁田町、神流町、上野村へ通信販売パンフレットの新聞チラシ折り込みを実施した。 	折り込み日 H22.9.19
③群馬テレビCM	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村情報を紹介する番組「市町村ふるさと便」に合わせ放映した。 	放映期間 H22.9.11～10.16 放映本数 合計 16 本
④県内ラジオCM	<ul style="list-style-type: none"> ・県内のラジオ放送局であるFM群馬を通じてCMを放送した。 	放送期間 H22.9.27～10.1、10.4～10.10 放送本数 合計 34 本
⑤上毛新聞広告	<ul style="list-style-type: none"> ・1段の広告を掲載した。 	掲載日 H22.9.25、9.26
⑥啓発物品の作成	配布物品 <ul style="list-style-type: none"> ・卓上のぼり (380 個) ・ポケットティッシュ (3,000 個) ・クリアファイル (5,000 枚) ※サマーと共用 	
⑦その他広告活動	<ul style="list-style-type: none"> ・高崎ビブレ前で協会職員による街頭PRでポケットティッシュを配布した。 	実施日 H22.9.27、10.7の2日間
	<ul style="list-style-type: none"> ・振興協会ホームページに宝くじPR用の広告を掲載した。 	掲載期間 H22.9.6～10.17
	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村会館ロビーに設置してあるインフォメーションディスプレイでポスター広告を掲載した。 	掲載期間 H22.9.6～10.17